

4月10日にクラフトサークルの定例会がありました。

令和に向けて右のような額を仕上げてきたサークル員がいました。菜種の種で令和とかかれています。

また、通りがかりに松の剪定に出くわしてもらった枝で作品を作ってきた人がいました。サルが根元にいるのがわかります？



今年は二人の新サークル員を迎えてのクラフトサークル活動です。

今年度の計画の確認をしながら実施に向けて活発な話し合いがされました。

7月には草木染を実施しますが、今年は自然素材を自分達で集めて実施するため何の材料にするか絞り込みました。

紫玉ねぎの皮、新玉ねぎの皮、赤しそ、棕櫚の葉、ビワの葉、クヌギガクト、コブナグサ、ローズマリー、黒豆、藍に決まりました。どんな染めができるのでしょうか。

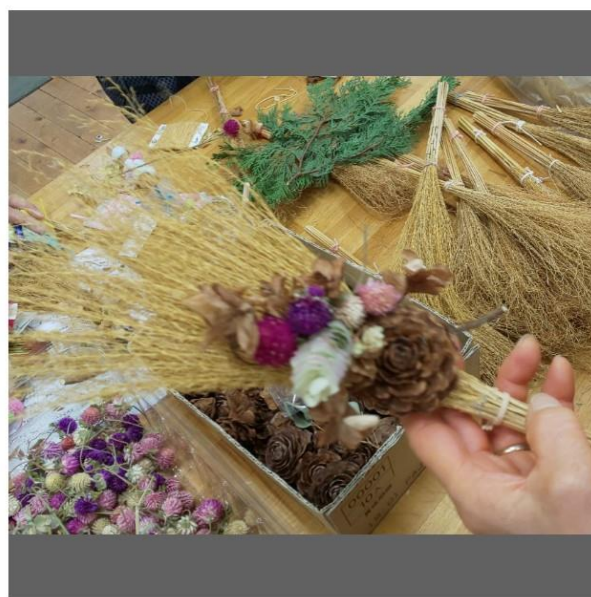
昼ご飯は新サークル員の方の歓迎を兼ねてお弁当を注文して昼食会。

そのあとススキの穂を使っのクラフトの勉強と春のあそび広場の見本を作りました。

材料を広げて思い思いに作品作りをしました。



こんな可愛い作品ができました。





これはタイワンフウという実です。これを使って作品を作った人がいました



またこれはヒマヤラスギの先端です。触るとパラパラと崩れるのでお尻の部分をボンドで固めています。ススキの飾りにも使われていましたがまるでバラの花のような形です。里山あそび広場にも持っていきますね。



いつも器用に色々作成するNさん何か作っています。

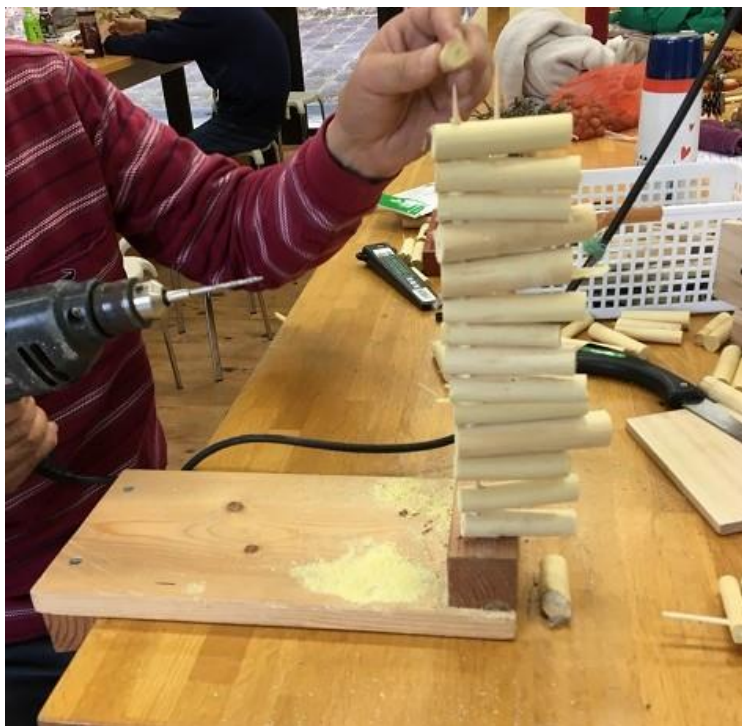


下記の可愛い鳥になりました。足元に注意してください。これくりの実の端っこで実がほとんど太らなかった薄い実を足にしています。



左のこいのぼりの下には箒を持った熊が耳も栗です。箒はススキの穂を小さくカットしています。後ろには車に乗ったドンダのお人形。楽しいですね。

これはこいのぼり用の準備です。この木はコウゾの皮を剥いだ後の芯です。



マツの木の足元にカタツムリができています。



このように沢山の見本ができました。

これを5月4日5日の高松塚広場で実施される里山あそび広場のクラフトサークルのテントに見本で並べます。皆さんあそびに来てくださいね。

それから皆様作って遊んだあと持って帰る袋を準備してきてください。

お待ちしております。

